

建築と社会

Architecture and Society

08

No. 1145

2017

Vol. 98

特集予告

09月号…1000年前の建築、1000年後の建築
 ↳ 施工・材料の視点から

今月の表紙

北野天満宮

(1607)



桃山時代の建築様式を色濃く示す建築。

本殿と拝殿が石の間により接続される構成で、その接合部分においては複数枚の屋根が重なり、独特の造形を成している。これらの屋根は、単なる断片の集合ではなく、調和をもって統合されている。

重厚でありながら軽やかなデザイン。金やベンガラを用いながらも嫌味のない色彩。また天満宮のすぐ横に「御土居」の遺構がある。「御土居」とは豊臣により建設された京を囲む防御壁であり、豊臣治世の土木技術の高さを物語る遺構のひとつである。

「北野天満宮」では当時の技術と文化にかける想いを、うかがい知ることができる。

(多田正治)

表紙写真
企画・編集

山羊 昇
多田正治

特集： 観光立国を目指した 宿泊施設について

目次

【総論】

観光振興における宿泊産業 | 矢ヶ崎紀子 10

【各論】

- 1 世界があこがれる観光都市の実現 京都市宿泊施設拡充・誘致方針 | 山口 薫 14
- 2 「安全・安心」を担保した特区民泊の実現
—大田区における特区民泊の取り組み— | 寺崎裕量 16
- 3 日本らしさ・JAPANESQUEを追求 フォーシーズンズホテル京都 | 櫻井 伸 18
- 4 第三のホテル キャビンスタイルホテル「ファーストキャビン」 | 来海忠男 20
- 5 イタリアの空き家・空き建造物を利用した地域共創
—アルベルゴ・ティフーゾの事例— | 中橋 恵 22
- 6 廃墟の古民家を田園ペンションに再生 アーキテクトビルドの実践 | 鈴木裕一 24
- 7 フィンランドの森に泊まる | 鷹野 敦 26
- 8 時代を映す鏡 宿泊施設 一宴のあとの利活用の展望— | 高井宏之 28

【編集後記】

30

連載

会告 第24回 会員作品特集号“私の空間作法”作品募集
 「大阪工業大学OIT梅田タワー」見学会、東海支部
 主催 秋本番！清里・茅野建築の旅 1
 一般社団法人 日本建築協会 片岡安賞（日本建築協会
 論考コンクール）第1回 募集要項 2
 第63回工高生デザインコンクール作品募集 3
 平成29年度日本建築協会委員 4

作品作風 阿南市新庁舎 6

gallery houseAA | 門間香奈子+古川晋也 8

新景観計画を施行します（H29.10.1）
 法令コーナー ～都市の風格や活力を高め、まちの愛着や誇りを育む
 大阪らしい景観をつくる～ | 松崎富士子 31

設備の頁 香里園・八木邸～呼吸する住宅～ | 加嶋章博 32

Member's Forum U-35委員会企画 Field Work 活動報告 33

information 絹谷幸二 色彩とイメージの旅／魔法の美術館～見て、ふれて、遊べる体感型アート～／雪村 一 奇想の誕生／夏季特別展 オバケ絵大博覧会 44

月間の動き 平成29年6月 46